

めいか

令和4年2月28日
文京区立明化幼稚園

引き継ぐこと

園長 野田久美子

「どうしよう。これだとみんなで入れない。」職員室前の廊下から、年長児の戸惑う声が聞こえてきました。年長児が年中児にお休み調べのやり方を教えている場面での出来事です。年長組は毎朝お休み調べ当番をしています。職員室にお休み調べボードを取りに来て、各学級の欠席の幼児を確認し、職員室に戻って欠席者や人数を報告します。お休み調べ以外にもモルモット（しろくん）の世話、水やり、誕生会の司会などを年中組に引き継いでいます。先日、誕生会の司会の引き継ぎをした時、年中児が安心して取り組めるよう年長児が年中児を間に入れて行ったことから今回も同じように並んでみたところ、合わせて7名の幼児が横に広がり職員室に入れなくなってしまったのです。その後も年長児で相談しながらいろいろな並び方を試しましたがうまくいきません。「みんなで横に並んで入るのは難しいみたい。いるか組さんが安心して言える方法を考えてみてね。」と、声をかけました。しばらくすると「失礼します。お休み調べボードを取りに来ました」と元気な声がしました。前後2列になって、年中児が前に立ち、年長児が後ろから見守りながら言い方を伝えていたのです。その後、各学級を回り、誇らしげに職員室に戻ってきました。

このような活動を通して、子どもたちは様々な経験をしています。年長児は年中児に分かりやすくやり方を伝えること、相手の気持ちや立場を理解して対応すること、年中児に頼られる誇らしさ、どうすればうまく引き継げるか友達と話し合い解決することなどです。年中児は年長児のようにやってみたいという意欲、できた満足感、年長児に優しくしてもらったうれしさや年長児への憧れの気持ちなどを経験していることでしょう。

令和3年度の締めくくりとなる3月、進級・就学への期待につながる活動を通して、子どもたちが成功感・充実感から自信をもって次の世界に進めるよう、私たちは、子どもたちに寄り添い成長を支えていきます。

1年間の保護者や地域の皆様からの温かなご理解とご協力に心から感謝申し上げます。



お休み調べの報告



しろくん当番



誕生会の司会